

# 地方創生加速化交付金（2次募集分）の活用状況（生涯活躍のまち分野）

- 地方創生加速化交付金（平成27年度補正予算）により、都道府県及び市区町村が実施する、「地方版総合戦略」に位置づけられた先駆的な取組の実施を支援。
- 地方公共団体が「生涯活躍のまち」分野として活用する交付金事業（2次募集分）は、9事業（9市町村）であり、一覧は下表のとおりとなる。

※平成28年8月2日内閣府地方創生推進事務局「地方創生加速化交付金の交付対象事業の決定(2次募集分)について」より作成

## 生涯活躍のまち分野の事業に交付金を活用した団体一覧

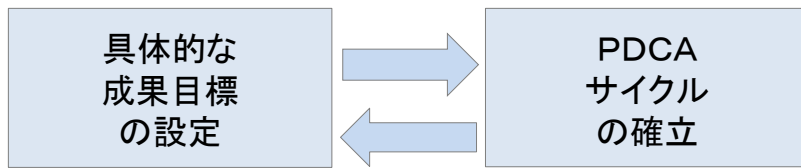
県・市町村名	県・市/単・広	事業名	交付金(千円)
北海道松前町	市単	「『世帯』の中心で郷土愛を叫ぶ」プロジェクト	47,000
北海道猿払村	市単	最北の村さるふつ生涯活躍のまち構想推進事業	24,536
群馬県館林市	市単	年をとっても不安なし！超高齢社会に対応した生涯活躍のまちづくり事業	6,238
群馬県東吾妻町	市単	ひがしあがつまKIDS推進プロジェクト（K=交流・結婚・子育て I=移住 D=出会い S=出産・仕事）	12,120
群馬県明和町	市単	子どもを生子、育てながら、女性が活躍できるまちづくり	10,000
千葉県多古町	市単	「世界から一番近い日本の田舎たこまち」の魅力発信を通じた農業・観光連携&定住促進プロジェクト事業	22,715
長野県北相木村	市単	「亜麻」を活用した地域活性化プロジェクト	7,360
長野県売木村	市単	農業の活性化を目指し、6次産業の発展に向けた「移住・交流施策」と「雇用の創出」事業	10,200
鳥取県智頭町	市単	智頭町版企業人材再生駐屯地	38,610

# 地方創生加速化交付金

27年度補正予算計上額 1,000億円（新規）

## 事業概要・目的

- 一億総活躍社会の実現に向けた緊急対応として、「希望を生み出す強い経済」を実現するため、また、「子育て支援」や「安心につながる社会保障」も含め「新・三本の矢」の取組に貢献するため、地方創生加速化交付金を創設するもの。
- 地方版総合戦略に基づく各自治体の取組について、上乘せ交付金等での特徴的な事例も参考にしつつ、先駆性を高め、レベルアップの加速化を図る。
- KPIとPDCAサイクルを組み込んだ自治体の自主的・主体的な取組を支援。



## 事業イメージ・具体例

- 【想定される支援対象】  
地域のしごと創生に重点を置きつつ、一億総活躍社会実現に向けた緊急対策にも資する、効果の発現が高い事業を対象。
- しごと創生・・・ITを活用した中堅・中小企業の生産性向上や新事業促進、農林水産品の輸出拡大、観光振興（DMO）、対日投資促進 等
  - 人の流れ・・・生涯活躍のまち、地方創生人材の確保・育成 等
  - 働き方改革・・・若者雇用対策、ワークライフバランスの実現 等
  - まちづくり・・・コンパクトシティ、小さな拠点、まちの賑わいの創出、連携中枢都市 等

## 資金の流れ



## 期待される効果

- 各自治体が地方版総合戦略の取組の先駆性を高め、レベルアップの加速化が図られることにより、地方における安定した雇用創出、地方への新しいひとの流れ、まちの活性化など「目に見える地方創生」の実現に寄与。